

研究授業

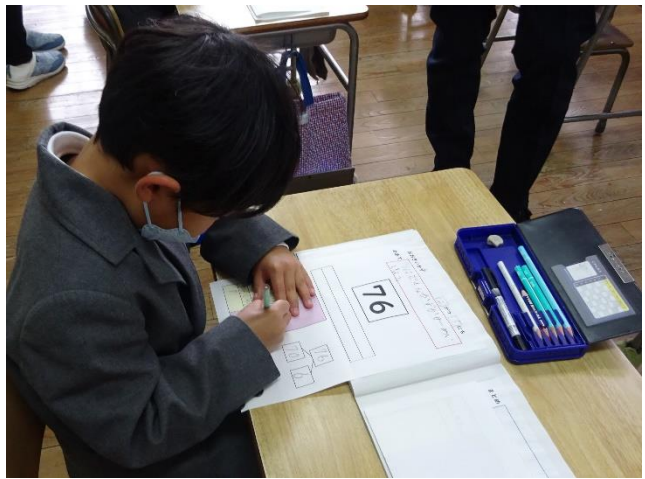
4日(月)に1年2組算数の研究授業を行いました。授業態度もすばらしく、活発に意見交換ができていました。入学して、約8か月が過ぎましたが、子供たちの成長に驚きました。

授業の内容は、「76は、どんな数か説明しよう。」というめあてを立て、これまで学習した3つの方法から説明を行い、最後に3つの方法の共通点をさがし、「76も10がいくつと1がいくつで説明することができる。」というまとめにたどり着くというものでした。10のまとまり、1のまとまりに着目して数の構成を考えるという、位取りや大きな数の学習につながる大切な学習です。また、全13時間構成で、学習していくにしたがって「算数名人になろう」という目標を掲げて、毎時間、タブレットを使った自己評価を行っています。

授業中、友達の発表に対して「いいね。」というつぶやきが、自己評価の際には「今日も名人に近づいた。」というつぶやきが聞かれ、1年生の学習意欲の高さを感じ取ることができました。



🔊 授業は、黙想からスタート！



🔊 自力解決の場面。児童一人一人が、学習シートに沿って、これまでの学習を生かしながら、「76とは、どんな数なのか？」という、説明方法を考えてくれました。一斉に鉛筆が動き始めたので、「前時までの学習が身につけているんだなあ〜。」と感じました。

7日(水)の授業参観でも、みんながんばってくれと思います。



🔊 ブラックボックスから何が出てくるかな？

友達のよいところ探しの木

階段下の掲示物です。木の葉には、友達のよさがたくさん書かれています。友達のよさを認めるだけでなく、自分にも身につけてほしいと思っています。では、いくつか紹介します。

○友達が悪いことをしていても、一緒にせず、注意できる
ところ。

○いつも場を明るくしてくれてありがとう。

○優しく、いつも笑顔で学校に来ているところ。

○いつも優しくしてくれて、ありがとう。

○お話を聞いてくれてありがとう。

○いつも、一緒に遊んでくれてありがとう。



